

煙突工事手順（壁出し）

サトーステンレス

前提

- 本書は別紙の煙突施工図を参照して施工する手順です。
- 本書で使われる煙突は相愛ホーロー(株)の国産煙突です。
- 煙突工事は、ある程度の大工工事スキルを要します。

煙突以外の必要な部材及び工具

- ロックウール

※メガネ石と煙突の隙間を充填します。

- 水平器（煙突の水平と垂直を確認します）
- 煙突同士を固定するビス（ジャックポイント長さ12mm）
- 木の角材（メガネ石をはめ込む枠と壁仕舞い煙突の下地用）
- コーキング材（変性シリコーン、黒色）
- M8コーチスクリュー（アングル金具固定用）
- コンクリートビス（外壁がコンクリートもしくは窯業系サイディングの場合）
- グラインダー、鉄板を切る砥石
- インパクト
- 木ビス
- レーザー墨出し器（必須ではないがあればベスト）

いずれも市販されています。

参考

- 補修用耐熱塗料（別売）
（パイレックス性製耐熱温度600度）



煙突工事手順

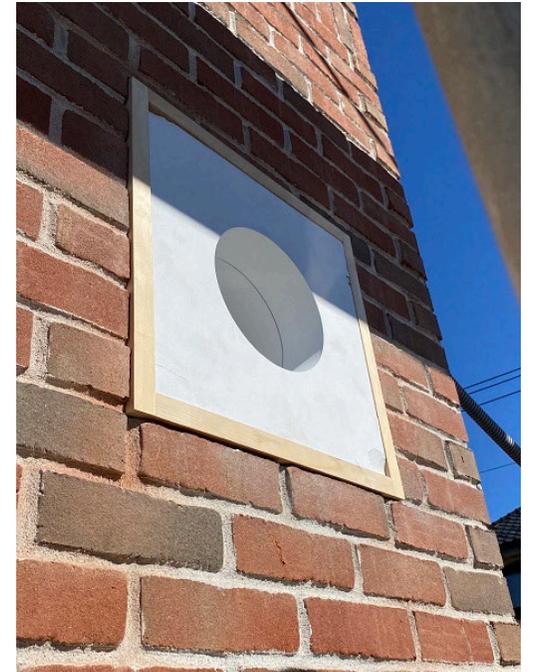
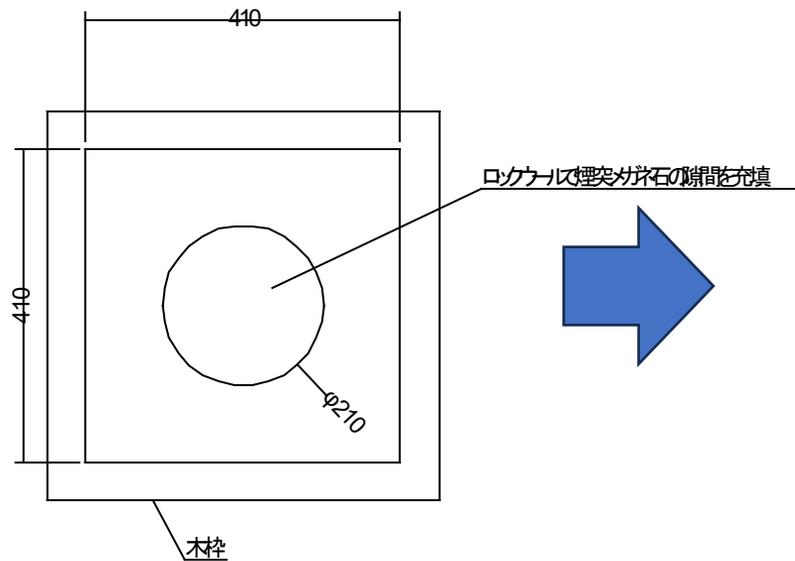
①煙突芯出し

1. 薪ストーブ天板の原寸で型紙などを用いてストーブの位置を確定します。
2. 壁に煙突芯の墨出しをします。

②壁開口

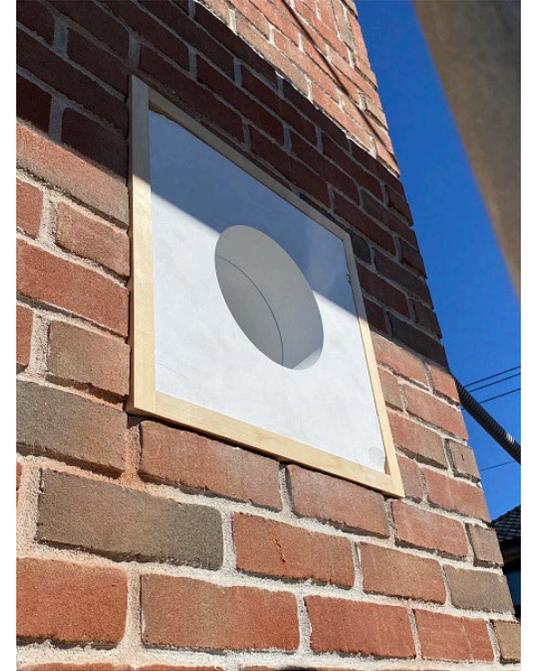
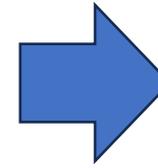
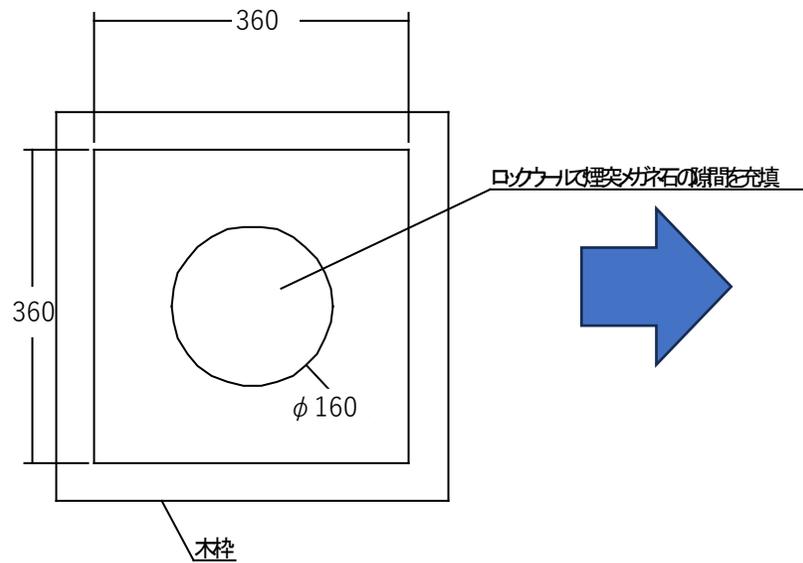
1. 次頁の通り、煙突芯をセンターに開口します。間柱がある場合切断してください。
2. 開口部の上に煙突を外壁に固定するアングル金具の下地を外壁の裏側に設けてください。
3. 次頁に示すメガネ石をはめ込む枠にて間柱の補強をしてください。

②壁開口の納まり (パターンA)



ケイカル材である410mm角、厚さ150mmのメガネ石が納まる木枠を取り付ける。木枠は間柱などの躯体に取り付ける。木枠の外寸は450mm角。

②壁開口の納まり (パターンB)



ケイカル材である360mm角、厚さ100mmのメガネ石が納まる木枠を取り付ける。木枠は間柱などの躯体に取り付ける。木枠の外寸は400mm角。

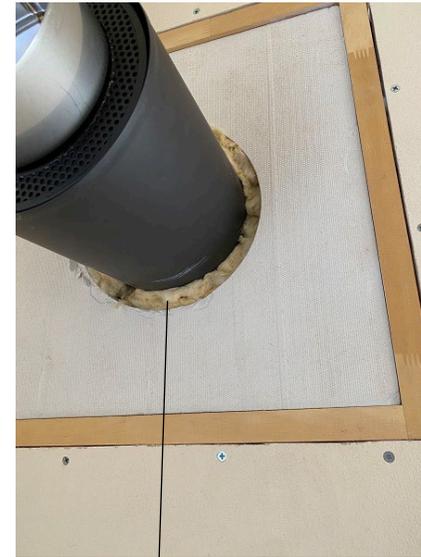
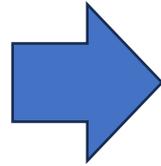
②壁仕舞い煙突の取り付け



室内 外壁



メガネ石の穴の芯に壁仕舞いを差し込んで木枠を下地にしてビスで固定。
外壁と壁仕舞いの鉄板をコーキングで防水処理



メガネ石と煙突の隙間はロックウールで埋める。
※室内の開口はメガネ石カバーで隠す。

③屋外煙突の接続

1. 壁仕舞い煙突に二重煙突のT曲を接続します。水平器で垂直になるよう注意してください。
2. T曲に二重煙突を一本接続してください。
3. アングル金具をコーチスクリューを用いて外壁に取り付けます。外壁がコンクリートもしくは窯業系サイディングの場合コンクリートビスとワッシャーを使って固定します。
4. アングル金具と「2」で接続した煙突を固定します。
5. 軒先を避ける場合、45度もしくは30度く曲げを接続してください。
6. 破風板もしくは外壁に支持脚と二つ割を用いてブレ止めしてください。
7. 煙突最上部に丸トップを接続してください。
8. 煙突接続部はビス止めしてください。

③屋外煙突の納まり



煙突に二つ割ステーを巻き、破風板に支持足を固定してブレ止めする。

30° または45° 曲がり
で軒先との干渉を避ける。

アングル金具。
壁の下地にコーチスクリューかコンクリートビスで固定。



T 曲

[筒 930・850・400・240 L



45° < 曲



30° < 曲



二つ割バンド



支持足



アングル金具



Yトップ (丸棒固定式)

④室内壁開口部の処理

室内開口部にメガネ石カバーをビスで取り付けて塞ぎます。

※メガネ石カバーはメガネ石用の枠を下地とし、その箇所に効く位置に4か所の穴をあけてビスで取り付けてください。

⑤室内煙突の取り付け

1. シングル煙突のT曲先端にワッパを差し込んでください。※ワッパとは二重煙突のパンチングメタルを隠す部材です。
2. シングル煙突のT曲と二重煙突壁仕舞いを接続します。
3. ワッパを二重煙突の壁仕舞いに差し込みます。
4. シングル煙突のT曲と二重煙突壁仕舞いをビスで固定します。この時水平器で水平垂直が出るように注意してください。



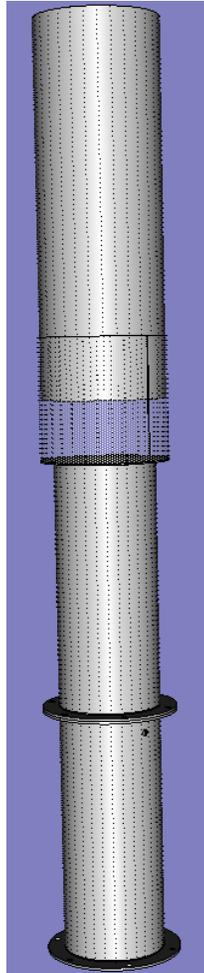
⑥薪ストーブ/スタンドの設置 φ60/φ80煙突とシングル煙突の接続

1. スタンドと薪ストーブを設置します。この時、これまでに取り付けた煙突の芯にある程度合う位置に設置します。
2. 本体にφ60/φ80ダンパー煙突とφ60/φ80⇔φ100/φ120の変換アダプタを付属の袋ナットで仮止めします。
3. φ60/φ80⇔φ100/φ120変換アダプタに接続されるシングル煙突の長さをみて、長いようであればグラインダーで切断します。切断する寸法は、シングル煙突がφ60/φ80⇔φ100/φ120変換アダプタに50mm差し込まれる長さとなります。

⑥薪ストーブ/スタンドの設置 φ60/φ80煙突とシングル煙突の接続

4. φ60/φ80ダンパー煙突とφ60/φ80⇔φ100φ120変換アダプタを取り外します。
5. 切断したシングル煙突を先に接続します。差し込んだ後、煙突のつなぎ合わせ箇所をビスで固定してください。
6. φ60/φ80⇔φ100φ120変換アダプタをシングル煙突に差し込みます。
7. φ60/φ80ダンパー煙突とφ60/φ80⇔φ100φ120変換アダプタを袋ナットで接続します。

⑥ 接続図



⑦遮熱板の設置

- 薪ストーブと煙突設置後に壁遮熱板を設置します。